

## お詫びと訂正

『フランス語をとらえる フランス語学の諸問題 IV』(ISBN978-4-384-04533-8) に誤りがございました。深くお詫び申し上げますとともに、下記のように訂正いたします。

### 記

●5 頁 (目次) 21 行目 (下から 5 行目)

【誤】直接目的機能と属詞機能のあいだ

【正】構文の多様性と間接目的の属詞

●5 頁 (目次) 最終行

【誤】構文の多様性と間接目的の属詞

【正】名詞限定辞の共通部分としての定冠詞

●31 頁 18 行目

【誤】林迪義 (2001) 「接続詞 *si* と事実」

【正】林迪義 (2001) 「接続詞 *si* と真実」

●181 頁下から 4 行目～182 頁 1 行目と 182 頁 2～5 行目を入れ替える (182 頁 2 行目からの “－ (2010) 「定冠詞といわゆる唯一性の問題：量か質か？」 (中略) 質的唯一性を表すことを主張. ] ” は “古川直世 N. FURUKAWA” に属する)